



はりうす

第4号 令和5年7月20日発行

☆ 教育目標 ☆
○学習にはげむ子ども
○礼儀正しい子ども
○健康な子ども

【重点目標】
目標に向かい学び
合う児童の育成

「心のふるさと」であり続けられるように・・・

校長 脇本 麻友美



張碓小学校は今から147年前の明治9年(1876年)8月8日、地域の人々の厚い期待のもと、張碓村23番地、現在の張碓会館の場所に「張碓教育所」として開校しました。この教育所は当時、子弟の教育のために住人が自主的に開設したものでした。今と違って公教育制度が未整備だったため、建物の維持管理や職員の報酬などは住民による寄付でまかなわれていたそうです。その後、明治10年、小樽教育所を量徳学校と改め、張碓教育所はその分校となり、明治14年「張碓学校」と改称しました。維持が困難となり、一次閉校をしながらも明治20年7月15日、「張碓小学校」として独立し、この日が開校記念日となりました。

その後昭和33年12月に現在の場所に新校舎が新築されました。聞くところによると、その当時の6年生を是非新校舎から卒業させたいという思いで、地域の方々にたくさんのお手伝いいただき、雪の降る中12月に引っ越しをしたそうです。

赴任して間もない昨年の春、地域の方が「ここは百年前なのよ。それほど学校のことを大切に思っているのよ。」と話をして下さいました。本校を卒業されたり、在籍されたりした方々にとって、張碓小学校は大切な心のふるさとなのだと感じました。学校を大切に思っ下さるその思いがとても有り難いと同時に、歴史の重みと期待の大きさに改めて身の引き締まる思いでした。



張碓会館の所にあつた改築前の校舎



現位置に新校舎落成
(S33.12.22)



今年で開校147年。この長い歴史の中で張碓小学校に携わって下さった皆様方の思いを大切に、今、本校に在籍している子ども達にとっても、そしてさらにこれから先、本校に在籍する未来の子ども達にとっても、張碓小学校が「心のふるさと」であり続けられるように、一日一日を大切に教育活動を進めて参りたいと思います。

「あおばと学習」発表会 ～ ご参観、ありがとうございました！

運動会が終わってから、縦割りの班に分かれて取り組んできた「あおばと学習」。班で決めたテーマに沿って調べ学習を行い、模造紙にまとめたり、パソコン等を活用してまとめたりしました。また、地域の方へ取材をさせていただいたり、博物館の学芸員さんを外部講師としてお招きしたりして、お話を聞かせていただき、子どもたちにとって、たいへん貴重な学びとなりました。

7月11日（火）3～4校時は、あおばと学習の発表会を行いました。発表会には、多くの保護者の皆様、地域の方が来てくださいました。子どもたちの発表はいかがでしたでしょうか。この「あおばと学習」は、地域の方をはじめ、多くの皆様に支えられていることを改めて実感致しました。誠にありがとうございました。



1班「張碓と春香の
神社について」



2班「張碓の魅力
～恵比須島の秘密～」



3班「張碓の植物の特徴」



4班「張碓小学校の
生き物と歴史」

「生活リズムチェックシート」へのご協力 ありがとうございました！

銭函地区4校だより「つなぐ」でお知らせした通り、家庭学習・生活習慣を振り返る場面の一回目を、6月7日（水）～13日（火）に設定致しました。保護者の皆様には、お忙しい中ご協力くださり、誠にありがとうございました。

ご提出いただいた「生活リズムチェックシート」の集計結果を簡単にお伝え致します。

就寝時刻の平均21時21分、起床時刻の平均6時34分、家庭学習（学年×10分+10分）を達成している割合28%、1日平均の読書時間30分を達成している割合15%、テレビを見た時間の1日の平均67分間、ゲーム・インターネット1日平均60分以下を達成している割合54%という結果でした。

引き続き、家庭学習の習慣化、読書時間の確保に向けて取り組んで参りますので、ご家庭でもご協力をお願い致します。

後志の食について学びました～「知産志食」

6月19日（月）2校時は、5・6年生を対象に、シニアソムリエの資格をお持ちの阿部真人さんを講師としてお招きし、「知産志食」の授業をしていただきました。

小樽、後志の豊富な食材を用いた料理の紹介をはじめ、食材をどのように生かしてお客さんの前に料理を出すかが腕の見せ所であると話をされていました。子どもたちは、後志の食について興味をもって話を聞いていました。



避難訓練、不審者対応訓練 ～ 安全教育

6月9日（金）2校時は、火災想定での避難訓練を行いました。子どもたちは、校内放送から出火場所・避難場所を正しく聞き取り、職員の指示を聞いて避難することができました。その後、消防署の方の話を聞き、避難訓練に対する意識を高めることができました。

7月12日（水）5校時は、不審者が校内へ侵入した場合の行動のしかたについて学ぶ「防犯教室」を行いました。子どもたちは、職員が侵入者と対峙している間に、侵入者から避難することができました。

その後、体育館にて、小樽警察署生活安全課の方から、不審者への対応を具体的な事例を通して学び、防犯ブザーの使い方も教わりました。

「わくわくブック号」～好きな本を借りました

7月13日（木）は、市立小樽図書館より「わくわくブック号」が来校しました。子どもたちは、学年毎にバスの中に入り、気に入った本を借りていました。借りた本は夏休み明けの返却となりますので、ゆっくり、じっくり読書を楽しんでほしいと思います。



「潮音頭の振り付けを学ぼう！」～ふるさと教育

6月28日（水）2校時は、藤間扇久華さん、藤間扇智津さんを講師としてお招きし、ふるさと教育の一環として、全校児童が潮音頭の振り付けを学びました。

この日は気温が高く、子どもたちは汗を流しながら、振り付けを教わり、曲に合わせて踊る練習を行いました。最後には、曲に合わせて上手に楽しく踊る子どもたちの姿が見られました。

